

# 野矢つ子通信 4号

2025. 12/24

文責 佐藤 智美

本日二学期が終業いたしました。二学期は、高学年を中心に複数回、このえ学園で他校の児童と交流を積極的に図りました。また、中学年も、社会見学を3校合同で行うなど、親睦を深める活動を行つてきました。

学校内では、文化的行事に向けて、子どもたちが地域のことを調べて、良さを知る活動を行い、発表しました。また、三学期には、佐伯方面の同規模の児童と交流する予定を組んでいます。

二学期はとても忙しい学期です。その中で、子どもたちがとても成長したと思うのは、気持ちのこもつた「あいさつ」をする力です。一学期に児童会のあいさつ運動で、「名前を呼んでからあいさつをしよう！」と取り組みましたが、

その活動が現在もしっかりと根付き、行われています。

だから相手に伝わる気持ちのよいあいさつができるようになってきています。先日不審者対応訓練を行いましたが、その中でも玖珠警察署の職員から、「あいさつは大

切。声をかけあえ、この地区の子どもだとわかる。困った時に助けてもらえる。」という事を教わりました。子どもは地域の宝です。でも、外遊びの機会等が減り、子どもたちの顔を見かけることが減つきました。子どもたちを地域の人たちに知つてもらえた

機会として、登下校時にあいさつすることはとても大切だと痛感しました。毎週、朝子どもたちに声をかけてくださる地域や保護者の皆さん、野矢つ子を見守ってください、ありがとうございます。

二学期はとても忙しい学期です。この休みは、クリスマス・お正月と楽しい行事がたくさんあります。始業日に楽しい思い出とともに、元気に登校してく

ります。二学期スタート時に、「子どもたちの中で、同級生や後輩・先輩のお互いの意見を尊重しないながら、ちょっとずつ譲り合いながら、いい思い出を作つてほしい」とお伝えしましたが、着実に実行してくれて、とても嬉しいです。

二学期の活動のごく一部を写真でお伝えします。ホームページにもたくさんアップしていますので、そちらも合わせてご覧下さい。

さあ、楽しい冬休みの始まりです。この休みは、クリスマス・お正月と楽しい行事がたくさんあります。始業日に楽しい思い出とともに、元気に登校してく



もう一つは、相手のことを考えて、改善策を立てる力です。自分の思いだけではなく、相手にとって、どの方法が最善かを考えて行動する力がめきめきとついてきています。それは、縦割り班で上級生が下級生を大切に思つて、声かけをしているお陰です。その姿を見て、下級生も学級の中で、「自分たちの力で解決していくなければ！」という意識が高まつて



## 3学期始業式

1月8日(木) 通常登校 11:00 下校  
忘れ物がないように点検してね！